

【平成23年度上期】

概 要 公 表

区分	概 要	原 因	改善・対応策
レ ベ ル 3	<p>血圧低下や呼吸困難な状態にある患者に対して、胸部レントゲン撮影の指示があった。</p> <p>患者は呼吸困難があったため、ベッドを70度起こして経過しており、その体位で撮影することとし、看護師と放射線技師の2名で背部にフィルム板を挿入した。看護師はそのまま撮影すると思い、その場を離れた。</p> <p>その間に、放射線技師は前回撮影時坐位の指示があったため、ベッドを90度まで起こしたところ、血圧が更に低下し、ショック状態に陥り、昇圧剤を増量投与し、約3時間後に回復した。</p>	<p>①重症患者の検査は、医師または看護師の付き添いのもとで行うが、放射線技師単独で行った。</p> <p>②患者の病態について放射線技師に情報を提供していなかった。</p>	<p>①重症患者の検査は医師または看護師の付き添いのもと行うことを徹底する。</p> <p>②検査時、患者の病態について医療スタッフ間で情報を共有する。</p>